

【アジア政治・国際関係・日韓関係】

東アジア地域主義と 韓日米関係

宋炳巻著

四六判 360頁 本体 3000円(税別)

戦後70年と日韓50年を考える

東アジアの戦後はどのようにして形成されたのか。アメリカ・日本・韓国それぞれがいかなる思惑のもとで、戦後を構想したのか。その中身を丹念に跡付けた著者渾身の論考。こんな時代だからこそ、東アジアの戦後形成過程を知ろう。

混迷する現在の東アジアと、戦後の日韓・日米関係を考えるための格好の書



第1章

日本の戦後経済再建構想における朝鮮認識

第2章

敗戦前後における日本の朝鮮経済に対する評価

第3章

アメリカの韓日間経済分離政策の形成と変容

第4章

アメリカの対日賠償政策と朝鮮の経済

第5章

占領期における韓日石炭貿易の構造と性格

補論

日米援助返済交渉と「朝鮮債権」

◎宋炳巻(ソン・ビョンクオン)

1969年、韓国全州市生まれ。高麗大学校文科大学史学科卒業、高麗大学校大学院史学科修了。

2004年、東京大学大学院総合文化研究科地域文化専攻博士課程単位取得退学。博士(学術)

(韓国)国史編纂委員会編史研究士を経て、現在、高麗大学校亜細亜問題研究所研究教授。

専門は、韓国近現代史、東アジア地域主義論、東アジア国際関係史。

図書出版 **クレイン** <http://cranebook.net>

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-32-9 TEL 0422-28-7780 FAX 0422-28-7781

<p>申</p>	<p>東アジア地域主義と韓日米関係</p> <p>(税別) 本体 3000円</p>	<p>書店名</p>	<p>注文書</p>
<p>クレイン</p>			